



気象庁

奈良地方気象台

Nara Local Meteorological Office、JMA

報 道 発 表

いのちとくらしをまもる
防 災 減 災

令和6年7月21日

奈良地方気象台

大阪管区気象台は、「近畿地方は梅雨明けしたと見られます」と発表しました。

近畿地方は、高気圧に覆われて晴れている所が多くなっています。向こう一週間も、引き続き高気圧に覆われやすく晴れる日が多い見込みです。

このため、近畿地方は、7月21日ごろに梅雨明けしたと見られます。

なお、近畿地方の平年の梅雨明けは7月19日ごろ、昨年の梅雨明けは7月16日ごろ、平年の梅雨入りは6月6日ごろ、昨年の梅雨入りは5月29日ごろです。

(参考事項)

1. 梅雨入りを発表した6月21日から7月20日までの降水量の合計

観測所名	降水量の合計（ミリ）※1	平年値（ミリ）※2
奈良	397.0	210.3
針	428.5	248.0
田原本	342.5	201.5
曽爾	316.0	259.3
葛城	370.0	214.5
大宇陀	394.5	229.9
五條	400.0	230.8
吉野	378.5	222.6
天川	345.5	352.8
上北山	384.5	381.5
風屋	443.5	433.4
下北山	338.5	//※3
葛川	427.5	//※3

※1 「降水量の合計」は速報値であり、後日修正する場合があります。

※2 「平年値」は1991年～2020年の平均値です。

※3 //：期間の不足等の理由により、統計値がありません。

(注意事項)

- ・梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- ・梅雨の時期に関する報道発表は、現在までの天候経過と1週間先までの見通しをもとに発表するものです。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本報道発表の期日が変更となる場合があります。

問合せ先：奈良地方気象台 山崎

<平日>08:30～17:15 電話：0742-22-2556